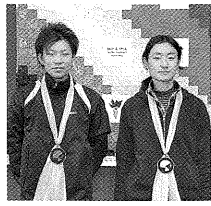


母校あれこれ

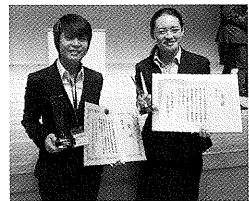
●技能五輪全国大会
フラワー装飾職種で
入賞しました ●

平成26年11月29日、
愛知県豊明市福祉体
育館で開催された技
能五輪全国大会フラ
ワー装飾職種競技に、
当校から花き経営学
科2年の石川大和さ
んと尾形和泉さんの



2名が県代表として参加しま
した。全国各地から予選を勝
ち抜いた62名の参加者が、「ス
ケッチ」、「花束」、「ブーケ&
ブートニア」、「テーブルセン
ターピースアレンジメント」
の4種目を競いました。当校
の学生2名は、はじめは緊張
のため思うように手が動かず
苦勞した種目もありましたが、
最終的には日頃の成果を遺憾
なく発揮し、2名
とも上位
入賞(敢
闘賞)を
果たしま
した。農業大学校では、今後
も花きの栽培技術の習得はも
ちろんですが、花の利用技術
であるフラワーデザイン等実
需者のニーズを肌で感じられ
るような実習についても積極
的に取り入れ、本県の花きを
支える優れた人材の育成に努
めていきます。

●平成26年度全国農業大学校
等プロジェクト発表会で上位
入賞しました ●



平成27
年2月12
日(13日)
東京・代
々木の国
立オリン
ピック記

念青少年総合センターで開催
された平成26年度全国農業大
学校等プロジェクト発表会・
意見発表会に、本校から東日
本ブロック代表として4名の
学生が出場しました。このう
ちプロジェクト発表会で野菜
経営学科2年の五十嵐美帆さ
んが優秀賞を、農産加工経営
学科2年の工藤ひかりさんが
特別賞を受賞しました。地域
の課題を明確にし独自に開発
した技術を地域に提案したこ
とや、マーケティング分析に
より実需者や消費者のニーズ
を捉え新たな商品開発を行い
将来の経営に活かしていく点
が高く評価されました。受賞
した学生は「かなり緊張した
が、練習の成果を発揮し、十
分思いを伝えられた」と満足
感一杯で振り返っていました。
また、発表会見学と応援に参
加した1年生は「来年は自分
たちの番」と意気込み、今後
の学習の良い刺激になりました。

●地域連携・貢献活動に取り
組んでいます ●

地域の課題を「生きた教材」
として、学生のコミュニケーション
能力や課題解決能力を
高めるとともに、地域の活性
化に貢献し「地域に開かれた
農大」づくりを推進するため
「地域連携・貢献活動」に取
り組んでいます。平成26年度
は地域の産
業振興等の
具体的な成
果を地域の
方々と共有
することが
期待される
課題として、最上総合支庁と
連携したさくらんぼの結実安
定対策実証の設置や、農大ほ
場を利用した生産者対象の管
理講習会の開催、伝統野菜「畑
なす」の整枝法の技術確立と
生産者交流、飼料米によるや
まがた地鶏の飼育実証と飼育
実践農家との技術交流等に取
り組みました。



会員からひとこと

農大を卒業して

小国町 遠藤寛壽・佐裕美
(平成17年度卒業)



今後の目標は、規模拡大し、
夫婦で勉強しながら小国町で
の和牛経営を頑張って行きた
いと思います。
最後になりますが、今年の
夏に第三子が誕生します。家
族が増えるのと同時に牛もた
くさん生まれてくるのでとて
も楽しみです。
就農二年目を終えて
酒田市 小林稔央
(平成24年度卒業)

私は農大を
卒業後、就農
しました。我
が家は水稲の
兼業農家とし
たが、農大で
学んだ知識を活かし、水稲以
外に野菜を栽培しています。
就農してからは、自分なりに
作業の効率や良い栽培方法を
考え、毎日の農作業を楽しく
頑張っています。わからない
ことがあれば、地域の人たち
が教えてくれ、とても優しく
していただいています。
農作物を作るほかにも、農
大で取得した無人ヘリの資格
があるので、水稲や大豆の防
除もしています。朝が早く大
変な作業ではありますが、と
てもやりがいがある仕事です。
今後は野菜栽培の技術を磨
き、無人ヘリで地域に貢献し
ていけるようにがんばりたい
です。



農大ホームページが変わりました!

新しいHPアドレスは、
<http://ynodai.com/> です。

山形県立農業大学校同窓会

検索